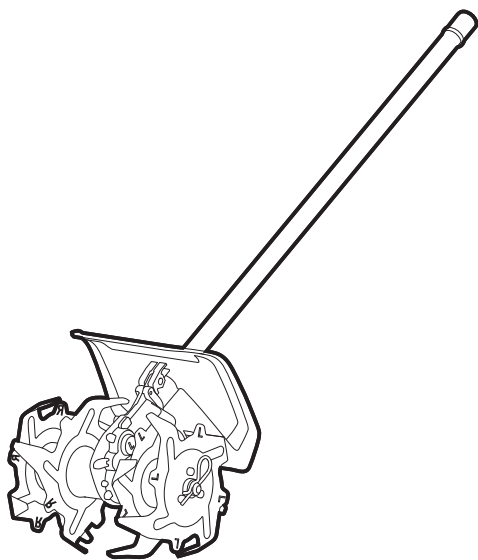




POWER<sup>+</sup> CULTIVATOR ATTACHMENT



# OPERATOR'S MANUAL **CULTIVATOR ATTACHMENT**

**MODEL: CTA9500**

EN Cultivator Attachment

ZH 翻土机工作头

ZH 翻土機工作頭

KO 경작기 부착품

JA 耕うん機アタッチメント

**Picture for reference only.**

**⚠ WARNING:** To reduce the risk of injury, the user must read and understand the Operator's Manual before using this product. Save these instructions for future reference.

# Contents

Cultivator Attachment (CTA9500) .....	3
翻土机工作头 (CTA9500) .....	22
翻土機工作頭 (CTA9500) .....	39
경작기 부착품 (CTA9500) .....	55
耕うん機アタッチメント(CTA9500).....	74

※ページ数が多い為、Web版の取扱説明は日本語版のみを掲載しております。

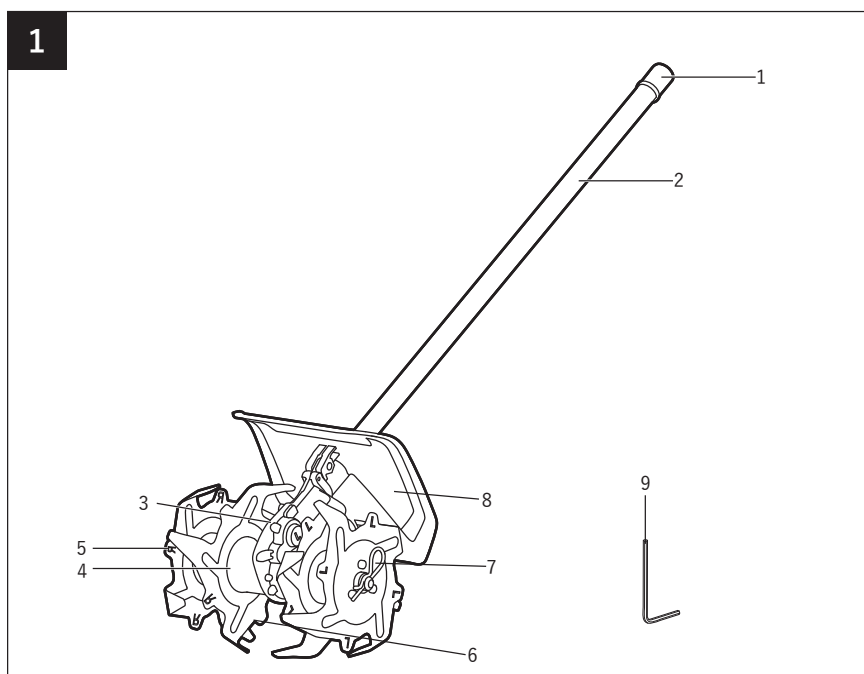
## 耕うん機の説明



この製品は土の耕うん作業や雑草の除草作業に使用できます。土をほぐすことで、空気や水が土壌の奥深くに浸透しやすくなります。堆肥、その他の有機肥料で土に追肥します。浅く耕すと土壌の表面の硬い層をほぐし、追加された栄養素と統合します。また土の溝掘り、溝切りに使用することもできます。

使用前に取扱説明書をよく読み、正しく使用してください。

### 1. 耕うん機の外観 (図1)



- |             |             |
|-------------|-------------|
| 1. エンドキャップ  | 6. インナーブレード |
| 2. シャフト     | 7. ヒッチピン    |
| 3. ギアボックス   | 8. ガード      |
| 4. スリーブ     | 9. 六角レンチ    |
| 5. アウターブレード |             |

## 2. 耕うん機の仕様

型式	CTA9500
耕うん幅 (mm)	240
耕深 (mm)	215
ブレードサイズ (mm)	215
重量 (kg)	3.9
推奨作業温度 (°C)	0～40
推奨保管温度 (°C)	0～40

### 注記:

- ここに記載されている仕様は事前の通知なしに変更される場合があります。
- 本機を長時間使用すると、過熱することがあります。機械の損傷を避けるために、使用前に本機を適切な温度に冷却する必要があります。
- 製品の特定の構成は、販売地域や生産ロットの違いのため、異なる場合があります。詳細は実際の商品をご覧ください。
- 上記の仕様は、パワーヘッド PH1400E/PH1420Eを搭載して試験・測定を行っています

## 電動製品の安全に関する一般的な警告

**⚠ 警告：**この電動製品に付属する、安全上の警告、指示、図、および仕様をすべてお読みください。以下に書かれている指示に従わずにこの製品を取り扱った場合、感電や火災あるいは重大な事故を起こす危険があります。

後で参照できるように、警告や説明書をすべて保管してください。

警告の「電動製品」という用語は、電動駆動式（コードレス）電動製品を指します。

### 1) 作業場所の安全

- a) 作業エリアは清潔に保ち、十分に明るくします。散らかった場所や暗い場所は事故の原因となります。
- b) 可燃性の液体、ガス、粉塵のある状況など、引火や爆発の恐れがある場所で電動製品を操作しないでください。電動製品は火花を発生させ、粉塵や煙に引火する可能性があります。
- c) 電動製品を操作する際は、子供や周囲にいる人を遠ざけてください。注意力が散漫となり、操作に集中できなくなるおそれがあります。

### 2) 電気の安全

- a) 電動製品のプラグが、コンセントと合う必要があります。いかなる場合もプラグを改造しないでください。アース（接地）された電動製品と一緒にアダプタープラグを使用しないでください。改造してプラグと対応するコンセントを使用するなら、感電の危険性が低下します。
- b) パイプ、ラジエーター、レンジ、冷蔵庫などのアースされた面と身体との接触を避けてください。お客様の身体がアースまたは接地されると、感電の危険性が高くなります。
- c) 電動製品を雨や濡れた状態にさらさないでください。電動製品に水が入ると、感電の危険性が高まります。
- d) コードを乱暴に扱わないでください。コードを使用して、電動製品を運ぶ、引っ張る、またはプラグを抜くことはしないでください。コードは、熱、油、鋭利な先端、または動くものから遠ざけてください。コードが損傷したり絡まったりすると、感電の危険性が高まります。
- e) 電動製品を屋外で操作する場合、屋外での使用に適した延長コードを使用してください。屋外での使用に適したコードを使用すると、感電の危険性が低下します。
- f) やむを得ず電動製品を湿気のある場所で操作することが避けられない場合、残留電流デバイス(RCD)で保護された電源を使用してください。RCDを使用すると、感電の危険性が低下します。

### 3) 作業者の安全

- a) 電動製品を操作する際は、油断せず、ご十分に注意して、作業してください。疲れているときや、アルコール、薬剤の影響を受けているときは、電動製品を使用しないでください。電動製品の操作中に一瞬でも注意を怠ると、重大な人身事故につながる可能性があります。
- b) 安全保護具を使用してください。目の保護具は必ず着用してください。防塵マスク、滑り止め安全靴、ヘルメット、聴覚保護具などの保護具を正しく使用することで、人身事故を減らすことができます。
- c) 不意の始動を防ぎます。電源やバッテリーパックに接続したり、工具を持ち上げたり、運んだりする前に、スイッチがオフの位置にあることを確認してください。スイッチに指を置いたまま電動製品を持ち運んだり、スイッチがオンのじょうたいとなり通電し、事故を招きます。
- d) 電動製品に電源を入れる前に、調整キーやレンチをすべて取り外します。電動製品の回転部分にレンチやキーを取り付けたままにしておくと、人身事故の可能性があります。
- e) 無理をしないでください。常に適切な足場とバランスを保ちましょう。これにより、予期しない状況でも電動製品をより適切に制御できます。
- f) 適切な服装をしてください。ゆったりとした衣服や宝飾品は着用しないでください。髪の毛や衣服を可動部分から遠ざけてください。ゆったりとした衣服、宝飾品、長い髪は可動部分に引っかかる可能性があります。
- g) 集塵および回収機器を接続する装置が提供されている場合は、これらが接続され、適切に使用されていることを確認してください。防塵装置を使用すると、粉塵関連の危険を減らすことができます。
- h) 電動製品を長く使用することによる慣れが、慢心や気の緩み、安全に使用するルールの軽視につながります。不注意な行動が、一瞬のうちに重傷を負う可能性があります。

### 4) 電動製品の使用とお手入れ

- a) 電動製品に無理な力を加えないでください。用途に適した電動製品を使用してください。正しい電動製品により、設計どおりの速度で、より効率的に、安全にお使いいただけます。
- b) スwitchで電源のオン、オフが切り替わらない場合は、電動製品を使用しないでください。Switchで制御ができない電動製品は危険であり、修理する必要があります。
- c) 機械操作の調整、アクセサリーの交換、または電動製品の保管を行う前に、プラグを電源から外し、バッテリーパックが装着されていれば電動製品から外してください。このような予防安全対策により、電動製品が誤って始動する危険性が低下します。

- d) 使用していない電動製品は子供の手が届かないところに保管し、電動製品やこの説明書に詳しくない人が操作しないようにしてください。電動製品は、訓練を受けていないユーザーが手にすると危険です。
- e) 電動製品の手入れをしてください。動く部分のずれや固着、部品の破損や、その他電動製品の操作に影響を及ぼしそうな状態を点検してください。破損があれば、使用する前に修理してもらってください。電動製品による事故の多くは整備不足が原因です。
- f) 切断工具はいつも切れ味を鋭くきれいにしてください。刃先が鋭く正しく手入れのされた切断工具は、加工材に挟まって動かなくなることもなく、容易な作業ができます。
- g) 電動製品、付属部品、工具ビットなどは、それぞれの取扱説明書に従って使用してください。作業条件と自分がおこなう作業を考慮に入れて作業してください。本来の目的とは異なる使用をすると危険で事故の原因となります。
- h) ハンドルや握り面は乾いた状態で、きれいにし、油やグリスが付着しないようにします。ハンドルや握り面が滑りやすいと、予期しない状況で電動製品の安全に取り扱いや使用を制御することはできません。

## 5) バッテリーツールの使用とお手入れ

- a) メーカー指定の充電器でのみ充電してください。バッテリーパックに適した充電器は、純正以外のバッテリーパックに使用すると火災の危険性があります。
- b) 電動製品は指定されたバッテリーパックでのみ使用してください。他のバッテリーパックを使用すると、怪我や火災の危険があります。
- c) バッテリーパックを使用しないときは、ペーパークリップや硬貨、鍵、釘、ネジ、その他の小さな金属物など、端子同士を接続できる他の金属物から遠ざけてください。バッテリー端子をショートさせると、やけどや火災の原因になります。
- d) 過酷な使用条件では、バッテリーから液体が排出される可能性があります。触らないでください。誤って触った場合は水で洗い流します。液体が目に入った場合は、少なくとも10分間水で洗い流し、医師の診察を受けてください。バッテリーから液体が排出されると、炎症や火傷の原因となることがあります。
- e) 破損した、または改造されたバッテリーパックや電動製品は使用しないでください。破損した、または改造されたバッテリーは予期せぬ動作をし、火災や爆発、または怪我をもたらす可能性があります。
- f) バッテリーパックや電動製品を火や過度の温度にさらさないでください。火気や130°Cを超える温度にさらされると、爆発を引き起こす可能性があります。
- g) 充電の手順にすべて従い、取扱説明書で指定された温度範囲外ではバッテリーパックや電動製品を充電しないでください。充電が不適切だったり、指定温度範囲外で充電したりすると、バッテリーが破損し、火災の危険性が高まる可能性があります。

## 6) 修理

- a) 製品の修理は、必ず純正の交換部品を使用して資格を持った技術者が行ってください。電動製品の安全を維持するために大変重要です。
- b) 破損したバッテリーパックは絶対に修理しないでください。バッテリーパックの修理は、必ず製造メーカーまたはEGO認定の販売店が行ってください

## 耕うん機の安全に関する注意

### トレーニング

- 取扱説明書をよくお読みください。本機の操作と適切な使用方法を熟知してください。
- この取扱説明書に習熟していない方や子供には、絶対に本機を使用させないでください。お住まいの自治体によっては、操作する人の年齢が制限される場合があります。
- 人、特に子供、またはペットが近くにいるときは、絶対に作業しないでください。
- 操作する人やユーザーは、他の人またはその所有物に発生する事故または危険に対して責任を負う点に留意してください。

### 準備

- 作業中は、しっかりした靴と長ズボンを必ず着用してください。裸足のときや、足が露出するサンダルを履いているときは、本機を操作しないでください。
- 使用する場所を十分に点検し、本機が飛散させる可能性のある物をすべて取り除きます。
- 使用する前に、必ず目視で点検し、製品が摩耗していないか、損傷していないか確認してください。バランスを保つため、セット内の摩耗・損傷した部分やボルトは交換してください。

### 操作

- 昼光、または十分な人工照明がある場所でのみ作業しましょう。
- 斜面では必ず足元に注意してください。
- 本機を持って歩きます。絶対に走らないでください。
- 斜面で向きを変えるときは細心の注意を払ってください。
- 過度に急な斜面で作業しないでください。
- 本機を反転させたり、手前に引いたりするときは、細心の注意を払ってください。



- 回転する部品の近くや下に手や足を置かないでください。
- 動力の作動中は、絶対に本機を持ち上げたり運んだりしないでください。
- ブレードに手を近づけないでください。
- 回転するブレードは重傷を引き起こす可能性があるため、身体を回転するブレードから遠ざけてください。
- 本機が異常に振動したり、騒音を発したりした場合は、すぐにモーターを停止し、原因を調べてください。異常な騒音は不具合の警告であることが示しています。
- 留め具をすべてしっかり締め、耕うん機が安全な作業状態にあるか確認してください。
- 毎回使用前に、ヒッチピンがブレードシャフトに完全に挿入されているか確認してください。
- 落したり損傷したりした後に、本体を使用しないでください。購入販売店へ持ち込み、点検・修理を依頼してください。
- この製品を使用する前に、すべての適切なガードやその他の安全装置が正しく確実に取り付けられているか確認します。
- 硬い地面を耕すときは特に注意してください。ブレードが地面に引っかかり、ダッシングをする可能性があります。
- 過度の速度で深く耕そうとして、本機的能力を超える負荷を与えないでください。
- 使用する場所を点検し、異物をすべて取り除きます。

### 斜面での操作：




斜面は滑落・転倒事故につながる主要な要因であり、重傷を負う可能性があります。斜面では必ず足元に注意してください。斜面での操作には、細心の注意が必要です。斜面に不安を感じる場合は使用しないでください。

- 滑ったり、つまずいたりする可能性のある穴、破片、岩、隠れた物体、起伏に注意してください。丈の高い草で障害物が隠れていることがあります。

## 記号

次の記号の一部がお使いの電動製品で使用される場合があります。よく読み、必ず理解したうえでご使用ください。これらの記号を適切に解釈することで、電動製品をより適切かつ安全に操作できます。

記号	説明
	取扱説明書/冊子を参照してください
	目の保護具を着用してください
	耳の保護具を着用してください
	保護手袋を着用してください
	安全靴を着用してください
	飛散した物に注意してください
	足を遠ざけてください
	周囲にいる人を遠ざけてください
	雨にさらさないでください
IPX4	水の侵入に対する防水保護等級
	環境保護

	ゴミ箱に捨てないでください。
	直流
	注意

## 組み立て

**⚠ 警告:** 部品が破損または欠落している場合は、部品を交換するまでこの製品を使用しないでください。部品が損傷または欠落している状態で、この製品を使用すると、重大な人身事故につながる可能性があります。

**⚠ 警告:** この製品を改造したり、使用が推奨されないアクセサリを作成したりしないでください。このような変更や修正は誤用であり、重大な人身事故を引き起こす可能性があります。

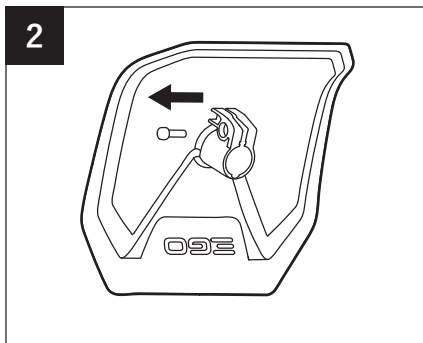
**⚠ 警告:** 重大な人身事故を招く可能性のある不意の始動を防止するため、部品を組み立てるときは必ずバッテリーパックを本体から取り外してください。

## ガードの取り付け

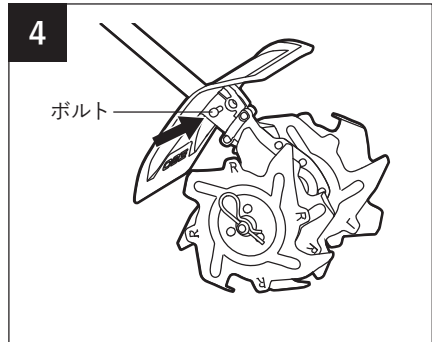
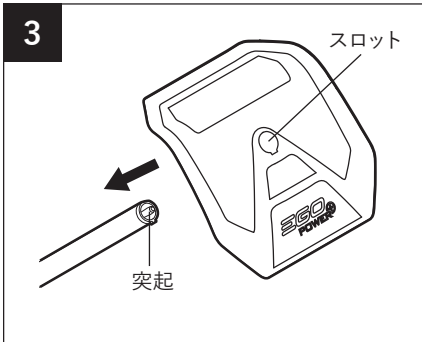
**⚠ 警告:** ガードを取り付けたり、交換したりするときは、必ず手袋を着用してください。手を切らないように保護します。

**⚠ 警告:** ガードがしっかりと固定されていない状態で本機を操作しないでください。ユーザーを保護するため、ガードを常に本機に取り付けなければなりません! ガードが固定されているときは、ガードを取り外したり調整したりしないでください。交換が必要な場合、資格のある修理者が行う必要があります。

1. 六角レンチ (図2) を使って、ボルトを緩めてガードから外します。
2. シャフトを持ち上げ、シャフトからエンドキャップを取り外します。



3. ガードのスロットをシャフトの端の金属製ツマミに合わせ、ガードのネジ穴と金属製ツマミのネジ穴が揃うまでガードをシャフトに通します (図3と4)。
4. 六角レンチを使用して、ボルトを時計回りに締め、ガードをしっかりと固定します。

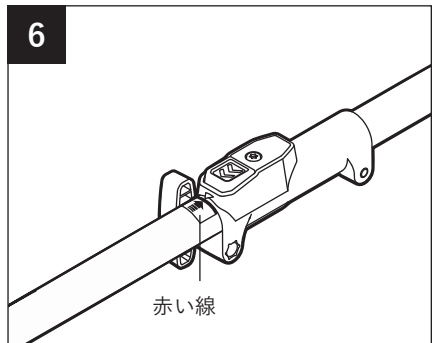
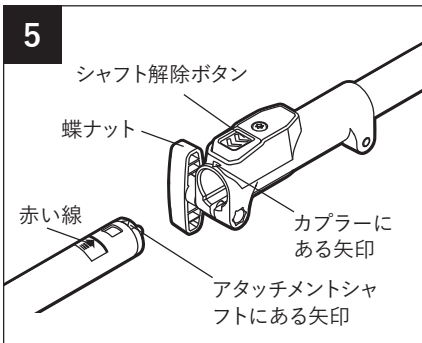


### 耕うん機アタッチメントをパワーヘッドに接続する

**⚠ 警告:** パワーヘッドが作動している、またはバッテリーを装着した状態で、アタッチメントを取り付けたり、調整したりしないでください。モーターを停止し、バッテリーを取り外さないと、重大な人身事故が発生する可能性があります。

このカルチベーターアタッチメントは、EGO パワーヘッド PH1400E/PH1420E用に設計されています。

1. モーターを止め、バッテリーパックを取り外します。
2. パワーヘッドカブラーの蝶ナットを緩めます。
3. エンドキャップがアタッチメントシャフトに付いている場合は、後で使えるように取り外して大切に保管してください。シャフトの矢印をカブラーの矢印に合わせ (図5)、シャフトを「カチッ」という音が聞こえるまでカブラーに押し込みます。カブラーはシャフトに記された「赤い線」の所へと位置決めしなければならず、その際、赤い線のマークはカブラーの端と揃っているはずです (図6)。



4. 耕うん機アタッチメントのシャフトを少し引っ張って、カブラーにしっかりとロックされているか確認してください。そうでない場合は、「カチッ」と音がなり、はまったことが分かるまで、カブラー内でカルチベーターシャフトを前後に動かします。

5. 蝶ナットをしっかり締めます。

**⚠警告:** 本体を操作する前に、カブラーの蝶ナットが完全に締め付けられているか確認します。なお、重大な人身事故を避けるため、使用中も定期的にナットが締まっているか確認してください。

## パワーヘッドからアタッチメントを取り外す

1. モーターを止め、バッテリーパックを取り外します。
2. 蝶ナットを緩めます。
3. シャフト解除ボタンを押し下げた状態で、シャフトをカブラーから引っ張るか、ねじって、パワーヘッドから取り外します

## 操作

**⚠警告:** この製品に慣れてきても、注意を怠らないようにしてください。ほんの一瞬でも注意を怠ると、重傷を負うことがある点を忘れないでください。

**⚠警告:** 聴覚保護具と共に、必ず目の保護具を着用してください。物が目に飛散したり、その他重傷を負ったりする可能性があります。

**⚠警告:** 本製品のメーカーが推奨していないアタッチメントやアクセサリーは使用しないでください。推奨されていないアタッチメントやアクセサリーを使用すると、重大な人身事故を招く恐れがあります。

**注:** 本体や木への損傷を避けるため、大きな木の根にブレードが引っかからないように注意してください。あまり深く耕すと、一部の植物の浅い根を傷つける可能性があるため注意してください。

## パワーヘッドで耕うん機アタッチメントを使用する

**⚠警告:** この電動製品を操作する際の怪我の危険性を低下するため、適切な服装をしてください。ゆったりとした衣服や宝飾品を着用しないでください。目の保護具を着用してください。安全靴を着用してください。厚手の長ズボン、長ぐつ、手袋を着用してください。短パンやサンダルを履いたり、裸足で作業したりしないでください。

片方の手で後部ハンドルを、もう片方の手で前部アシストハンドルを持って本体を支えます。操作するときは、両手でしっかりと握ってください。快適な位置で保持し、後部ハンドルは腰の高さが最適な作業姿勢です。

両足をしっかり地面に付け、バランスを維持します (図7)。



耕うん機は前後、左から右、右から左、または円を描くように動かして作業できます。場所の形状やサイズ、土壌条件に応じて、目的に合った最適な方法を選択してください。

交互に前後に動かす作業は、硬くなった土壌をほぐすのに特に適しています。

溝を掘ったり、すいたりするときは、ゆっくりと後ろに歩き、耕うん機を後ろ歩きで引っ張りながら溝を作ります。必要に応じて繰り返し、より深い溝を作ります。

**注:**土を掘っている際、少し手前に引くと労力が軽減され、作業が楽になります。

飛散した物で、操作する人や周囲にいる人が重傷を負う可能性があります。人身事故の危険性を減らすため、以下の注意事項を守ることが重要です。

- ガラス、石、岩、コンクリート、フェンスワイヤー、金属片など、飛散したりブレードに絡まったりする可能性がある隠れたものがないか確認して取り除いてください。硬い異物や固形物に接触しないようにしてください。
- ブレードは、損傷の兆候がないか定期的に点検します。また、硬い物に当たった後にも点検してください。損傷したブレードのまま、作業を続けしないでください。
- 操作中は必ず両手で本体を持ってください。両方のハンドルをしっかりと握ります。
- 作業エリアに移動させてから、低速で始動してください。

毎回使用する前に、損傷および/または摩耗した部品がないか確認します。ブレード、ガード、前部アシストハンドルを確認し、ひび割れ、反り、曲がり、または損傷のある部品を交換します。

**⚠ 警告:** ブレードを着脱する際は、必ず厚手の手袋を着用してください。ブレードに注意して手が傷つかないように保護してください。

**使用後は毎回、清掃してください**

クリーニング手順については、メンテナンスの項を参照してください。

**⚠ 警告:** 耕うん機の清掃や修理を行う前に、ブレードが完全に停止し、バッテリーが取り外されていることを確認します。これを守らないと、重大な人身事故を招く可能性があります。

## 本体を始動/停止する方法

パワーヘッド PH1400E/PH1420E取扱説明書の「パワーヘッドの始動/停止」の項をご覧ください。

## メンテナンス

**⚠ 警告:** 修理の際は、純正の交換部品のみを使用してください。純正部品以外の部品を使用すると、危険が生じたり、製品に損傷を与えたりする可能性があります。安全性と信頼性を確保するため、修理はすべて資格のある修理者が行う必要があります。

**⚠ 警告:** バッテリー式製品はコンセントに差し込む必要はないため、常に動作状態にあります。重大な人身事故を防ぐために、カッティングアタッチメントやその他のアタッチメントをメンテナンス、修理、または交換する際には、特に注意を払ってください。

**⚠ 警告:** 重大な人身事故を防ぐため、追加アタッチメントの修理、清掃、交換の前、または製品を使用していないときは、バッテリーパックをパワーヘッドから取り外し、すべてのブレードが停止しているのを確認してください。

**⚠ 警告:** ブレードを着脱したり、ブレードのメンテナンスを行う際は、必ず厚手の手袋を着用してください。ブレードに注意し、手が傷つかないように保護してください。

## 一般的なメンテナンス

**⚠ 警告:** 修理の際は、純正の交換部品のみを使用してください。純正以外の部品を使用すると、危険が生じたり、製品に損傷を与えたりする恐れがあります。

**⚠ 警告:** いかなる場合でも、ブレーキ液、ガソリン、石油系製品、浸透油などをプラスチック部品に接触させないでください。化学物質はプラスチックを損傷したり、弱めたり、破壊したりする可能性があります。重大な人身事故を引き起こす可能性があります。

**⚠ 警告:** 耕うん機アタッチメントを清掃する際は、水その他の液体に浸さないでください。高圧洗浄機で本機を清掃しないでください。水の強い噴射で、本機の部品を損傷する可能性があります。

ナット、ボルト、ネジをすべてしっかり締めて、本機が安全な作業状態にあることを確認してください。

- 安全のため、摩耗・損傷した部品は交換してください。

## ブレードのメンテナンス

- ブレードは防錆油で定期的にメンテナンスしてください。
- 摩耗のためブレードのいずれかの交換が必要な場合、4枚すべてのブレードを同時に交換することをおすすめします。

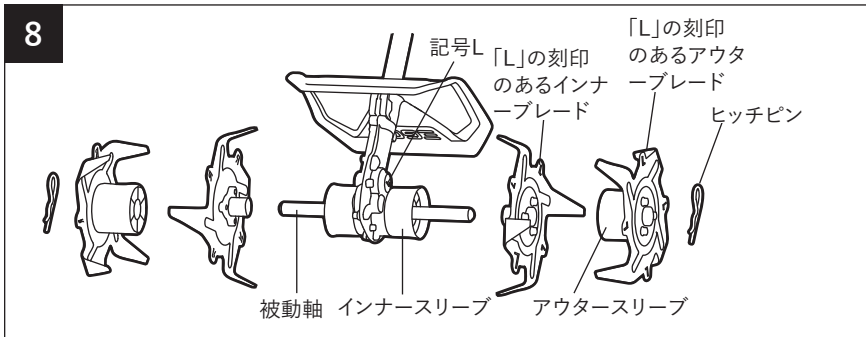
このメンテナンス手順に記載されている項目以外の修理はすべてEGO認定の販売店が行わなければなりません。

## ブレードの交換または調整

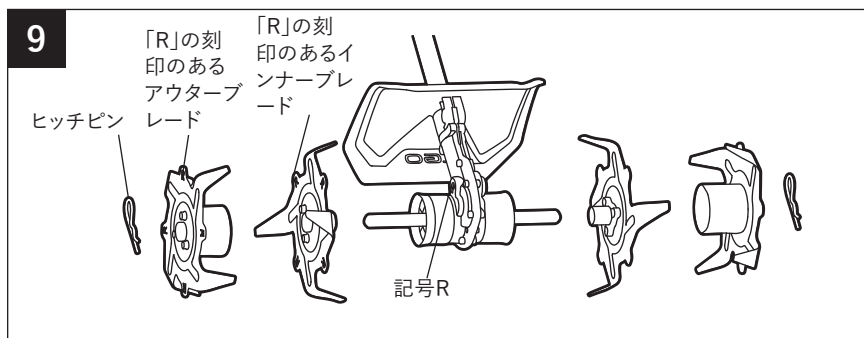
**⚠ 警告:** 摩耗、ひび割れ、損傷のあるブレードは破損する可能性があり、損傷したブレードの破片が危険な飛散物となる恐れがあります。飛散した部品が事故を引き起こす可能性があります。ブレードを定期的に点検し、摩耗・損傷した部分がある場合は使用しないでください。

## 交換方法

耕うん機には4枚のブレード(2枚の内刃と2枚の外刃)があります。正しく操作するには、ブレードを正しい向きに取り付ける必要があります。ブレードにはLとRの記号が刻印されています(図8と9)。







**注:**両方向に向く刃を持つブレードは、ギアボックスに最も近い内側に取り付ける必要があります。

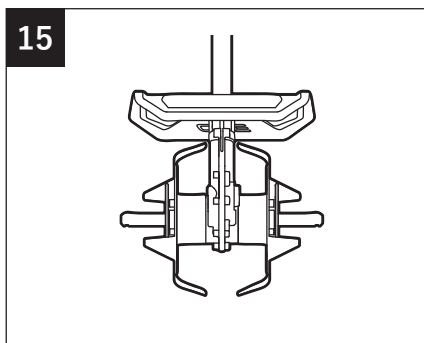
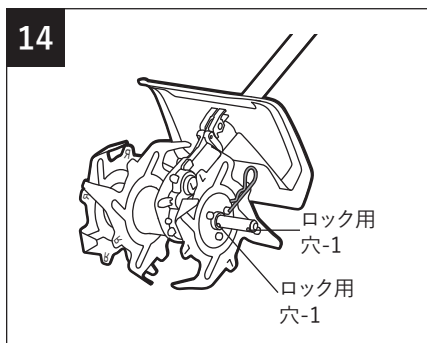
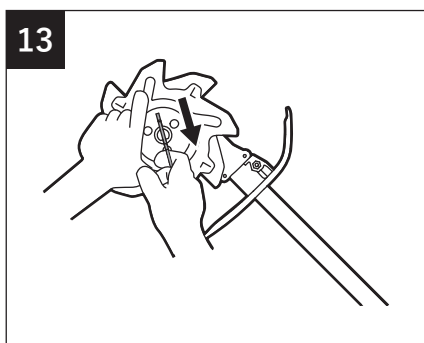
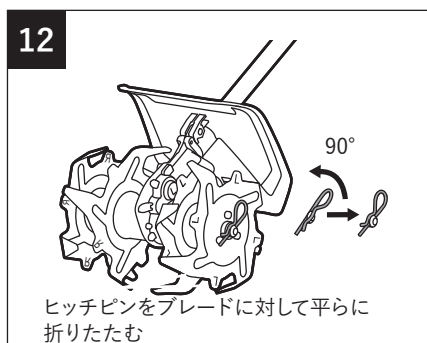
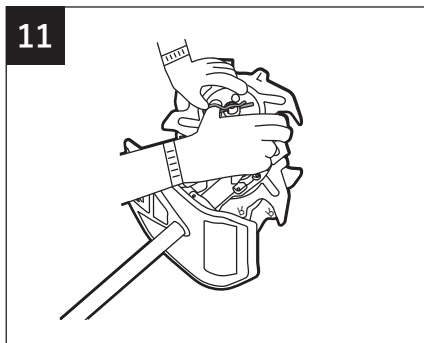
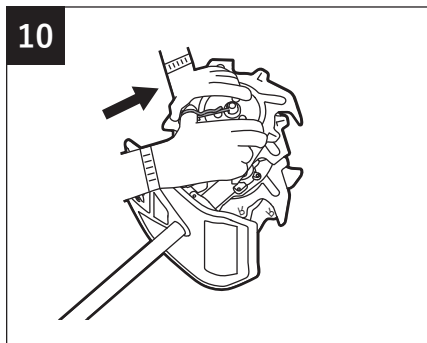
1. 手袋を着用してください。
2. 両方向に刃が向いている、「L」と刻印されたインナーブレードをギアボックスの左側に配置します。Lと刻印された面が外側を向くようにしてください。
3. 「L」の刻印のあるアウターブレード(刃が一方向にのみ向いている)を同じ側に置きます。Lと刻印された面が外側を向き、アウタースリーブがインナーブレードを向くようにしてください。
4. ブレードをドライブシャフトに固定するには、ヒッチピンをロック用穴-1に挿入します。参考に図10、11、12、14をご覧ください。
5. 取り付けられたブレードが地面に接するように、機械をひっくり返します。
6. ギアボックスの右側に、両方向に向いた刃を持つ「R」と刻印されたインナーブレードを置きます。Rと刻印された面が外側を向くようにしてください。
4. 「R」の刻印のあるアウターブレード(刃が一方向にのみ向いている)を同じ側に置きます。Rと刻印された面が外側を向き、アウタースリーブがインナーブレードを向くようにしてください。
8. ブレードをドライブシャフトに固定するには、ヒッチピンをロック用穴-1に挿入してから、ヒッチピンを90°回転させます。参考に図10、11、12、14をご覧ください。

**⚠警告:**ブレードが誤って取り付けられていれば、正しく動作しないか、作業者や周囲にいる人に危険をもたらす可能性があります。耕うん操作の問題があった場合は、ブレードの位置が適切かどうか調べてください。**両方向に向く刃を持つブレードは、ギアケースに最も近い内側に取り付ける必要があります。**

## 調整方法

狭い場所や溝幅を耕す場合、インナーブレードだけ取り付けてを耕うん作業ができます。手袋を着用し、2つのアウターブレードを取り外すために2つのヒッチピンを取り外し(図13)、次にヒッチピンをロック用穴-2に挿入します(図14と15)。

**注:**ドライブシャフトにブレードを無理に着脱しないでください。ブレードを取り外す際に困難を感じた場合は、シャフトに浸透油を塗ってください。ブレードを取り付け直す際は、ドライブシャフトとブレードを清掃し、注油したか確認してください。



## クリーニング

**⚠ 警告:** 製品の清掃に最も効果的なのは、エアーコンプレッサーです。製品をエアーコンプレッサー等で清掃する場合は、必ず安全ゴーグルを着用してください。換気口およびスイッチレバーは清潔に保ち、異物がないようにしてください。開口部に先のとがったものを差し込んで清掃しようとししないでください。

植物の根などが、操作中、回転するブレードの周りや間に強固に巻き付くことがあります。回転するブレードの清掃方法：

- バッテリーを取り外します。
- 手袋を着用してください。ブレード、ガード、ギアボックスに付いた根、詰まった土などを取り除きます。完全に清掃するには、ブレードとガードを取り外し、よく洗ってください。交換手順の詳細については、「ブレードの交換または調整」の項を参照してください。
- 製品の表面を、中性洗剤で湿らせた、きれいな布で拭いてください。通気口を障害物で塞がないでください。

**⚠ 警告:** 特定の洗浄剤や溶剤により、プラスチック部品が損傷します。その例としては、ガソリン、四塩化炭素、塩素系洗浄液、アンモニア、アンモニアを含む家庭用洗剤などがあります。

## 保管

- バッテリーパックを電動製品から取り外します。
- 厚手の手袋を着用し、電動製品を完全に清掃し、ブレードを点検します。
- パワーヘッドから耕うん機アタッチメントを取り外し、エンドキャップをアタッチメントシャフトに被せ、カップリングに汚れが入らないようにします。
- 電動製品は、子供の手が届かない、換気の良い場所に保管してください。肥料、ガソリン、その他の化学薬品の上または近くには保管しないでください

## 環境保護



1. 環境に優しいリサイクルのため、電動製品、アクセサリ、およびパッケージを分別する必要があります。
2. 電動製品やアクセサリには、耐用年数が尽きても貴重な原材料やプラスチックが大量に含まれているため、これらも同様にリサイクルプロセスに戻して再利用できます。
3. バッテリーの処分については、リサイクルの為に回収しております。お買い求めの販売店へお手数ですがお持ちいただいたことで回収可能です。環境保護と資源の有効活用のためご協力をお願いいたします。ただし、膨張・液漏れ・破損がある場合は回収できません。お住まいの地域により異なる場合がございます。処分の際には自治体等へご確認ください。

## 修理

1. 交換部品の保証、修理、または購入の場合は、必ず購入販売店にお問い合わせください。また、有効な保証書と購入履歴がわかるものを提示してください。
2. 電動製品が通常の摩耗、過負荷、または不適切な使用による損傷であった場合は、保証の範囲外となります。

## トラブルシューティング

問題	原因	解決策
耕うん機が始動しません。	バッテリーパックがパワーヘッドに適切に取り付けられていません。	バッテリーパックをパワーヘッドに取り付けてください。
	パワーヘッドとバッテリーパックの間に電氣的接触がありません。	バッテリーを取り外し、端子を確認してから、所定の位置に「カチッ」とはまるようにし、バッテリーパックを再度取り付けます。
	バッテリーパックが消耗しています。	このマニュアルに記載されているEGO充電器でバッテリーパックを充電します。
	ロックオフレバーとトリガーが同時に押されていません。	ロックオフレバーを押したまま、トリガーを握り電源をオンにします。
耕していると停止します。	モーターが過負荷になっています。	負荷を取り除くとモーターは回復します。連続作業の場合は、負荷を減らし、深く耕すのを避け、徐々に深く耕すようにしてください。
	バッテリーパックが過熱しています。	バッテリーパックを、その温度が67°C未満になるまで冷却してください。
	ブレードが詰まっています。	パワーヘッドからバッテリーを取り外し、手でブレードを前後に回転させて、ブレードの間またはブレードとギアボックスの間にある、石やその他の障害物を取り除きます。
	バッテリーパックが本体からはずれています。	バッテリーパックを取り付け直します。
	バッテリーパックが消耗しています。	このマニュアルに記載されているEGO充電器でバッテリーパックを充電します。

## 保証条件

- 製品の修理が必要な場合は、本機購入販売店へ連絡してください。製品保証の開始日は、購入保証書の日付に基づきます。
- 使用者個人の不適切な操作が原因でなく、部品の欠陥または製造上の不具合により製品が不良である場合、当該製品は保証期間内に無償修理を受けるものとします。
- 保証期間は次のとおりです：
  - 家庭用ユーザー / 非商用ユーザーの場合  
機械・装置の保証は12か月、バッテリー保証は12か月、充電器保証は12ヶ月。
  - プロフェッショナルユーザー / 商用ユーザーの場合  
機械・装置の保証は3か月、バッテリー保証は3か月、充電器保証は3ヶ月。
- 保証適応外事項：
  1. 通常の使用によって引き起こされた自然な摩耗や損失—トランスミッションギアやベルトなど。充電器の電源コード。チェーンソーのチェーン、ガイドバー、ガイドバー保護ケース。ナイロンコード、ブレード、シールド、ナイロンカッターおよび付属部品。車輪付き芝刈機の金属ブレードと車輪。ヘッジトリマーのブレードとブレード保護カバー。
  2. 自然要因によるケースの退色や経年劣化（化学洗浄剤や研磨剤の使用により発生したケースの変色、経年劣化など）。
  3. 取扱説明書の不遵守、異常な環境条件、過負荷、または不十分なメンテナンスによって引き起こされた製品の故障（汚れたチェーン潤滑油をチェーンソーに使用することにより起きたオイルの詰まりなど）。ヘッジトリマーのブレードが適切に清掃されなかったために発生した錆。
  4. お客様自身またはEGO認定の販売店以外での分解および修理により発生した電動製品の故障。
  5. 非純正品のEGOアクセサリーの使用により発生した不具合。
  6. 認めていない改造または部品変更された電動製品。
  7. 付属アクセサリーまたはアクセサリー。
  8. レンタル目的で使用されるすべての機器。
- お買い上げのレシートと本機のシリアル番号は重要な保証の証明書類です。大切に保管してください。購入販売店から求められる場合は、保証の証明書類として提示してください。
- 保証期間中に不明な点がございましたら、購入販売店にお問い合わせください。販売店の特別な保証条件や、記載されていない事項については、本保証条件と矛盾がないときは、当該販売店の条件が優先されるものとします。

事前の通知なしに仕様の変更をすることがあります。

# 保 証 書

製品型式名をご記入ください		
製造番号		
保証期間 (保証条件面に記載)	年	月 日 まで
納 品 日	年	月 日

お客様欄は必ずご記入お願いいたします。

お 客 様	お名前 (会社名)	
	ご住所	〒
	電話番号	
販 売 店	店名	
	所在地	〒
	電話番号	

この保証書は必要事項を記入・押印することにより有効となります。

**EGO**



Manufacturer: Nanjing Chervon Industry Co.,Ltd  
Made in China